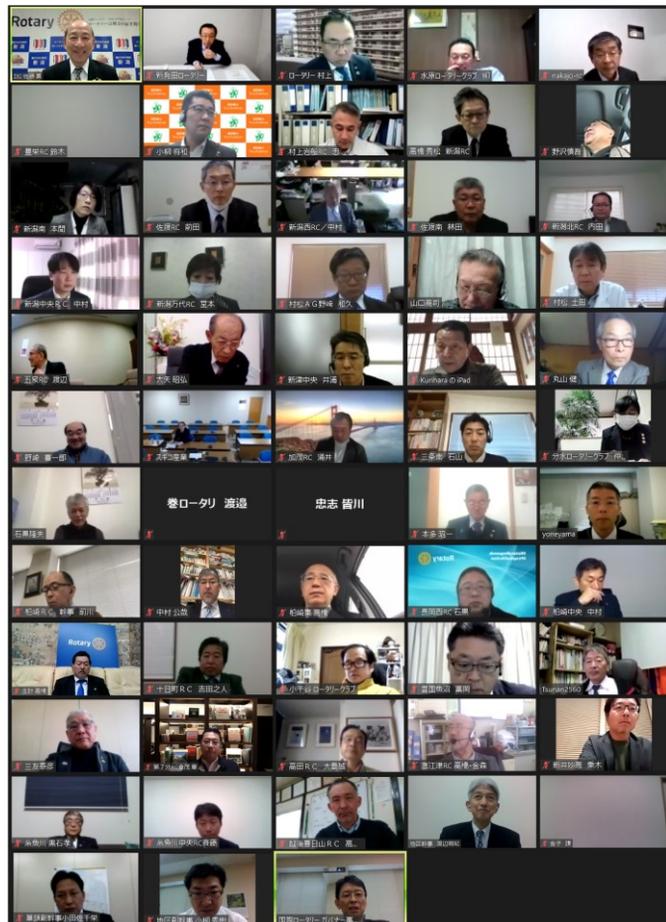


ガバナー一月信 vol.08



ロータリーで良いことをしよう

- ガバナーメッセージ 1
- ガバナー補佐あいさつ 2-8
- 第2回 クラブ会長懇談会 9
- 米山記念奨学生選考会 10
- 高田さくらロータリー衛生クラブ発足式 11
- 献血呼びかけキャンペーンについて 12
- 新入会員紹介・訃報 13
- 会員数及び出席 14
- コーディネーターNEWS 15
- ハイライトよねやま 16-17



豪雪お見舞い申し上げます！

国際ロータリー第2560地区

2020-21年度

ガバナー 佐藤 真（村上岩船）

昨年度の小雪から一変、今年度は39年ぶりの豪雪となり、皆さまには心よりお見舞い申し上げます。雪の勢いも小康状態に思えますが、気温の上昇による融雪が思わぬ災害を誘発しかねませんので、くれぐれもお気を付けいただきたいと思いますと考えております。

ダイヤモンド・プリンセス号のCOVID-19集団感染から一年が経過しました。当時は数ヶ月で終息すると思いましたが、今では何時終息するのか想像できなくなっています。ただ言える事は今後の社会状況や生活様式が終息後も変化を続けるということでしょう。11都府県での二回目の緊急事態宣言発出や、県内での連日二桁の感染者報告に鑑み、クラブ宛「COVID-19感染防止啓発のお願い」を先月12日に配信、16日のクラブ会長懇談会にて更なる感染防止のお願いをさせていただきました。感染防止に留意していただきますとともに、家族や従業員の皆さまにも感染防止の注意喚起をお願い申し上げます。

地区大会ですが、4月18日の13時30分～17時00分の日程で開催させていただきます。開催方法は、直接参加とライブ映像配信によるハイブリッド方式の「全員参加・全員登録」です。定員1,000人の新発田市文化会館に於いて、感染防止対策を徹底し約200人に制限させていただきます。またライブ映像配信はクラブ毎のサテライト参加等、感染防止対策に工夫を凝らしていただければと思いますが、パソコン等の通信環境が整えば個人でも視聴可能です。当日は記念講演で(株)PHP研究所 取締役専務執行役員 永久寿夫氏の「松下幸之助が考える共存共栄のあり方」を予定していますのでどうぞご期待ください。今回は新しい時代の開催方法としてトライしますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

1月のRI理事会にて台北国際大会の開催方法の変更が決議され、COVID-19の影響を鑑みバーチャル大会となりました。楽しみにしておられた皆さまには大変残念ではありますが、詳細はあらためてご案内しますので、バーチャル参加いただきますようお願いいたします。

2月23日(火)はロータリーの創立記念日、かつ天皇誕生日でもあります。116年に亘り奉仕活動を継続しているロータリークラブと誕生日をともにする天皇陛下にご縁を感じずにいらっしゃらず、私も同じ1960年生まれということにひとかたならぬ思いです。これからも頑張っ



佐藤年度前半を振り返って

国際ロータリー第2560地区

2020-21年度 第一分区ガバナー補佐

佐藤 正志 (村上)

佐藤年度も前半が終わり、振り返ってみるとCOVID-19に翻弄されていました。佐藤真ガバナーも公式訪問が終了したことでほっと一息ついている事と思います。第一分区につきましては、昨年7月9日に村上RCの公式訪問をオンラインで訓練も兼ねて開催し、公式訪問がスタートしました。お陰様でZOOMを利用したオンライン会議も何回か経験させていただき、私も少しは慣れたと思います。このような状況はコロナ禍で仕方なかったのが本音と思います。

第一分区9クラブ中、中条RCと村上岩船RCがリアルでの公式訪問で他のクラブはオンラインでの公式訪問でした。ガバナー補佐としては各クラブのメンバーの方にお会いしてご意見を伺いたいと思いましたが、現状を踏まえCOVID-19の一日も早い終息を願うところです。

昨今オンラインで様々な会議が開催される様になり、物足りなさは感じるものの、移動する時間を省略できることに物理的な進化を感じるのは私だけではないと思います。昨年11月には第2570地区(埼玉県) 地区大会が開催されましたが、その様子をYouTubeで見ることが出来、COVID-19の感染拡大を逆手にとって夫々のクラブが工夫をこらして運営している事に敬意を表します。



佐藤ガバナー年度前半を振り返って

国際ロータリー第2560地区

2020-21年度 第二分区ガバナー補佐
宇尾野 隆（新潟）

佐藤年度は、COVID-19の感染拡大の中で異例のスタートとなりました。

例年6月中に新旧ガバナー補佐交替のために、前年度の千田ガバナー補佐と行う各クラブ訪問も、休会またはリモート開催が多かった各クラブの例会が通常開催に戻るのを待って行ったため、予定が遅れ遅れになりました。結局、佐渡RC、佐渡南RCは訪問できませんでした。

7月より佐藤年度が始まり、佐藤ガバナーの公式訪問は基本的にZOOMを使ったオンライン訪問で実施することになり、各クラブとの調整を行いました。第二分区9クラブ中、直接訪問3クラブ、オンライン訪問6クラブで、7月から10月の間ですべてのクラブを訪問することができました。

そして、ガバナー補佐主催の第二分区IMは、最もCOVID-19の状況下では配慮を要する事業でありました。10月3日（土）に新潟市内のホテルイタリア軒で開催し、RLI日本支部ファシリテーター委員長の中村靖治氏を講師としてお招きし「ロータリーの誇り～RLIに参加してロータリーを語ろう～」というテーマで、ご講演をいただきました。

その後、大澤力（新潟西RC）ディスカッションリーダーのもと、新潟市内7RCの幹事・副幹事が研修者となり「倫理と職業奉仕」というテーマで模擬研修を行いました。RLIとは、ロータリー・リーダーシップ研究会という世界400以上の地区で実施されている多地区合同プログラムです。今回は、COVID-19の感染防止を考慮し各クラブ6名程度の参加に限定し、48名の参加と佐渡RCからはZOOMによるオンライン参加で開催いたしました。また、このような状況でしたので懇親会は行いませんでした。

第二分区の各クラブでは、やはりCOVID-19の流行によりクラブ運営にはご苦勞されています。またロータリー活動の根幹の一つである親睦も懇親会・交流の機会が作りづらい状況にあります。

これより、佐藤年度も後半の活動に入りますが、このような状況の中でも第二分区各クラブが実りのある活動ができますように、引き続きご支援させていただきたいと思っております。





佐藤年度前半を振り返って

国際ロータリー第2560地区

2020-21年度 第三分区ガバナー補佐
野崎 和久（村松）

まずは偉大なるロータリアンのご逝去についてです。昨年9月26日、国道403号線沿いのフラワーロードにご尽力された2009-10年度第三分区ガバナー補佐 遠山悦男先輩。そして11月13日、元県議、新潟薬科大学の役員教授も務められた2019-20年度第三分区ガバナー補佐 目黒正文先輩です。お二方とも新津中央RCの現役のロータリアンでいらっしやいました。突然のご逝去の知らせには新津中央RCはもちろん、第三分区にとっても失望感いっぱいになりましたが、亡きお二方の遺志を引き継ぎ佐藤年度後半も第三分区の会員約100名全員、心は密にしてロータリーで「良い事」をして参る所存です。

前半の合同行事といたしまして、ガバナー補佐杯争奪ゴルフ大会を9月21日（敬老の日）爽やかな秋晴れの新津カントリークラブにて開催致しました。この大会は前年度の4月19日に計画されていた大会でしたが、引き続き新津中央RCをホストクラブとして25名が豪華景品の数々を目指して日ごろの腕前を發揮し盛り上がりました。表彰式はクラブハウスにてソフトドリンクで互いをたたえ合い、有意義な大会となりました。

COVID-19禍だからこそその社会奉仕活動として、第17回村松RC杯少年野球大会を10月に開催致しました。例年は東日本大震災復興支援チャリティーと銘打ちまして福島の名門チーム常磐軟式野球スポーツ少年団を招いての開催でした。しかし、今年は県内12チーム（遠くは上越、柏崎、新発田）に限定、試合日程は2日間を3日間とし開会式を取りやめ、閉会式は優勝・準優勝のチームのみの参加とするなど感染予防対策を取りながら開催しました。結果今回も野球少年・少女達の心と体の健全な成長と選手間の親睦に寄与出来たことを喜んでおります。

9月13日に開催予定でした第三分区のIMは、今年の2月13日に延期とし、さらに6月13日の開催と再延期を決定致しました。よろしく願いいたします。



第三分区ガバナー補佐杯争奪ゴルフ大会



第17回村松RC杯少年野球大会



佐藤ガバナー年度前半を振り返って

国際ロータリー第2560地区

2020-21年度 第四分区ガバナー補佐

丸山 健（吉田）

新型コロナウイルス感染拡大の中、令和2年7月に佐藤ガバナー年度がスタート致しました。私はロータリークラブに入会して未だ10年と経験や知識が浅く、ガバナー補佐がどのような仕事をするのかも良く理解できない状態でした。ロータリー百科事典で「ガバナー補佐の任務」を読み、学びました。その中で1番目の「ロータリー年度の開始前に時期クラブ会長と会合を持ちクラブ・リーダーシップ・プランを見直し、クラブの目標について討議し、効果的なRCとなるための活動計画の指導および、機能の喪失を検討する」というガバナー補佐としての重要な作業が、感染症拡大で、各クラブの例会が中止等でクラブ訪問が出来ず、各クラブの皆様には大変ご迷惑をお掛けしました。その上、ガバナー補佐事前訪問も中止になり、各クラブの皆様と中々お会いして、お話が出来ず、各クラブの活動の進捗状況がなかなか理解できず、ガバナー補佐の仕事が出来ず、大変申し訳なく思っております。第四分区のIMの開催は6月19日（土）に変更させて頂きました。治療薬やワクチンの開発が進み、第四分区の多くのロータリアンの皆さんが参加出来るよう、お祈りしております。



COVID-19禍で私のできる職業奉仕とは

国際ロータリー第2560地区
2020-21年度 第五分区ガバナー補佐
鈴木 公子 (柏崎中央)

この1年間は、本当にCOVID-19に振り回されました。特に、歯科医院は、感染のリスクが高いとマスコミで報道されて以来、患者さんは激減、全国で講演を予定していましたがほとんどキャンセル、学会も中止ばかり。ガバナー公式訪問も1クラブ以外はすべてリモートで例会もとぎれとぎれでした。

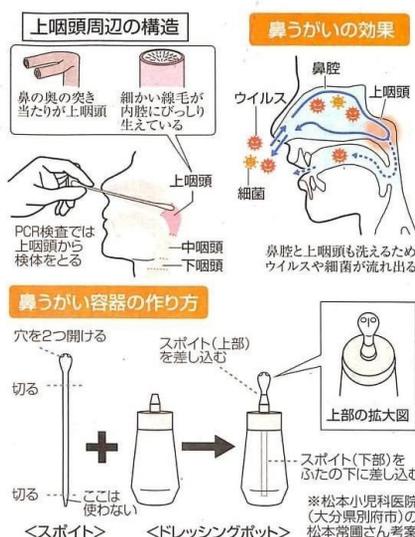
そんな中、私にできることといえば、以前より属している、認定NPO法人日本病巣疾患研究会で医科歯科連携で全身の病気を診るという考えから、その先生たちからの情報を皆様に伝えることを職業奉仕と考えました。

COVID-19の予防方法には、「うがい・手洗い・マスクの着用」があることは皆さん既知ですが、ここではもう一つ大切な「鼻うがい」についてご紹介します。

COVID-19の感染経路の一つ鼻やのどに付着したウイルスを減らせれば、感染リスクが低減できるのではという観点から、研究会では鼻うがいを提唱してきました。COVID-19のPCR検査をする際に上咽頭の粘膜に綿棒をあてて検体を採取するのは、そこに最もウイルスや細菌が取り付きやすいためです。ですから、その部分を洗浄するのは非常に効果が高く、とてもお勧めな予防法です。

鼻うがいは痛い、というイメージの方が多と思いますが、それは、水道水をそのまま使用したり、塩を加えないために体液との濃度差から来るものです。水を沸騰させてカルキを抜いて、0.9%の生理食塩水にすると、痛みはありませんのでご安心ください。アレルギー性鼻炎や慢性副鼻腔炎にも効果があるという報告もあります。中耳炎や鼻閉のある方は耳鼻科でご相談されてからが良いかもしれません。

既製品には、サイナスリンズ、フローサイナスケア、洗浄剤にはミサトールなどがありますので、お試しください。病気は治すよりかからないことが一番です。どうか皆様、そしてご家族、社員さんにもお伝えください。



上咽頭と鼻腔を食塩水で… 防御機能回復に期待





佐藤年度前半を振り返って

国際ロータリー第2560地区
2020-21年度 第六分区ガバナー補佐
高橋 主計（津南）

第六分区のガバナー公式訪問は、7月28日越後魚沼RCを最初に、12月3日小千谷RCを最後に6クラブの訪問を終了しました。いずれの訪問もオンラインで行い、私が参加したのは3つのクラブでありました。事前にクラブ訪問の希望を取りましたら、補佐の出席をお願いしますとの事で参加させて頂き、その後は例会で昼食も一緒に取らせていただき、短いスピーチもさせていただきました。

IMも津南町の会場で登録を各クラブ50%でお願いして、懇親会まで行うことが出来ました。来賓は津南町の桑原町長様のみでした。

令和3年になりましたら各クラブを訪問しようと思っていたのですが、年末からの豪雪と年明けから緊急事態宣言で身動きが取れない状況であります。

各クラブ訪問を心がけていますので、様子を見ながら行動しようと思っています。

COVID-19は、第六分区内は4市2町で47名の感染が報告されていますので、この状況を見ながらガバナーの発信されている対策を取り、オンラインや、例会の時間短縮、昼食時の会話の制限や手洗の遂行等でロータリアン、家族から感染者が出ない様に乗り越えようと思います。

ガバナーにも第六分区に来て頂いて、講話を楽しみにしている会員も居られたのですが、今の状況では厳しいと思います。地区大会も参加者を制限するとの事でしたので、残念であります。

一刻も早く終息するのを望んでおります。



上半期ロータリー活動報告

国際ロータリー第2560地区

2020-21年度 第七分区ガバナー補佐
倉茂 章（頸北）

2020-21佐藤年度における上半期の活動について、ご報告させていただきます。上半期と申し上げても佐藤年度の始動は1年以上前の2019年秋口であり、地区運営会議等の会議が例年通り開催されておりました。様相が激変したのは2020年の3月初旬からでした。COVID-19の感染拡大パンデミック化に伴い、ロータリー活動の生命線とも呼べる会議が開催できない状態に陥りました。各種会議、大会が延期または中止に追い込まれ、前ガバナー補佐からの引継ぎすら出来ないまま経過しました。

そんな中、渡辺明紀地区幹事のご尽力で当地区ではZOOMミーティングによるオンライン会議を早期に導入し運用することが出来ました。当初は使用方法や参加者に対する説明など手探りの状態でしたが、会員皆様のご協力の賜物で地区内に徐々に浸透し、佐藤年度開始の7月にはほとんどのクラブで運用できる状態になりました。

第七分区では、2020年5月17日、6月14日にZOOMミーティングによる第1回、第2回の会長幹事会をオンラインで開催し、佐藤年度に向けての方針の協議、各クラブでのオンライン会議及び例会推進に向けての取り組みを行いました。

全国に緊急事態宣言が発出され、例会の開催もおぼつかない中、オンラインとリアルハイブリット会議など、各クラブがそれぞれ工夫され例会を行う姿を拝見し、ロータリアンの底力を改めて実感した次第です。

ガバナー補佐によるクラブ訪問も、緊急事態宣言解除後となり、7月3日の高田ロータリークラブ様を皮切りに9月末までメイクを制限されていた糸魚川中央ロータリークラブ様に10月2日に訪問し、8クラブのガバナー補佐訪問の1回目を終了いたしました。2回目以降も上越市内のクラブは訪問を終えましたが、ここに来て政府からの緊急事態宣言発出や県内でのPCR陽性者の増加で、妙高市、糸魚川市のクラブ訪問は現在経過の推移を見守る状況です。

佐藤年度上半期は、激変の社会情勢に対応を迫られた時期でありましたが、会員の皆様方のお力添えで何とかここまで来ることが出来ました。感謝申し上げるとともに残りの任期につきましてもご支援、ご協力賜りますようお願い申し上げます、ご報告とさせていただきます。



第2回 クラブ会長懇談会を開催しました

国際ロータリー第2560地区

2020-21年度

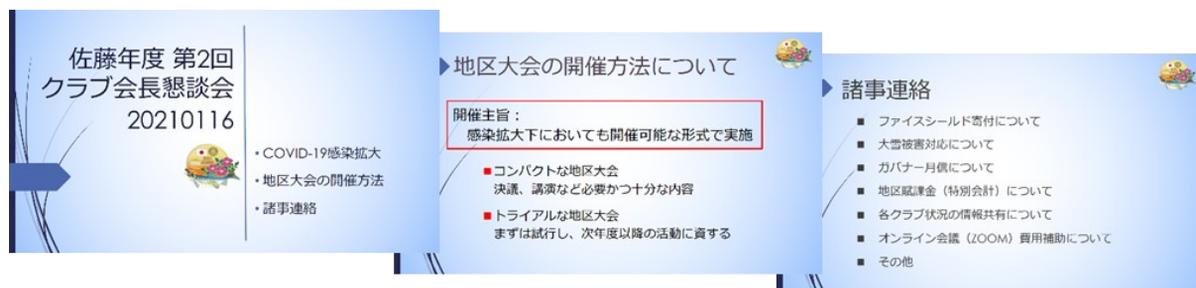
地区幹事 渡邊 明紀（新発田）

佐藤年度も前半を折り返しました。新年早々の1月16日に第2回クラブ会長懇談会をオンラインで開催させていただきました。当日はご多用中にもかかわらず、ほぼすべてのクラブ会長からご参加を賜り、この場をお借りして御礼かたがた報告いたします。その模様は当ガバナー月信2月号の表紙のとおりでございます。

まずは新年早々から県内ではCOVID-19感染警報が継続され、全国では首都圏1都3県に次ぎ関西3府県と4県を含め、合計11都府県に二回目の緊急事態宣言が発出されたことを危惧し、改めて注意喚起をお願いいたしました。関連しますが、地区大会も現況に合致した開催方法への再変更が必要ということで直接開催とライブ映像配信による「ハイブリッド方式」を紹介させていただきました。これは当地区での“新たな機会の扉を開く”トライアルと位置づけますので、皆様方からの全員登録と参加をお願いいたします。

またCOVID-19禍において、多くの青少年奉仕関連事業の催行が叶わなくなりましたので、地区特別会計(C1青少年育成活動会計)の下期分を徴収しないこととしました。その分は是非とも各クラブでの奉仕活動でお役立ていただければと思います。感染拡大防止への追加対応として、Zoom有料版の契約金額の佐藤年度内補助申請も改めてご紹介させていただきましたので、ご活用ください。

県内では数十年ぶりに災害級の豪雪に見舞われ、被害に遭われた会員の方々もおられると思いますが、当地区で可能なかぎりの対応をしたいと考えておりますので、情報をお寄せください。情報と言え各クラブの例会運営状況を集約し、地区ホームページに一覧として情報公開しております。併せてお役立てください。



**佐藤年度 第2回
クラブ会長懇談会
20210116**

- COVID-19感染拡大
- 地区大会の開催方法
- 諸事連絡

地区大会の開催方法について

開催主旨：
感染拡大下においても開催可能な形式で実施

- コンパクトな地区大会
決議、講演など必要かつ十分な内容
- トライアルな地区大会
まずは試行し、次年度以降の活動に資する

諸事連絡

- フェイスシールド寄付について
- 大雪被害対応について
- ガバナー月信について
- 地区経理金（特別会計）について
- 各クラブ状況の情報共有について
- オンライン会議（ZOOM）費用補助について
- その他



2021学年度 米山記念奨学生選考会報告

国際ロータリー第2560地区

米山記念奨学委員会

奨学生選考委員長 渡邊 嘉子（新津中央）

2021学年度米山記念奨学生面接会を1月16日(土)万代シルバーホテルにて開催しました。

コロナ禍での試験となり、考えうるできるだけ感染対策(マスク着用、手指消毒、体温測定、面接時にはフェイスシールド、各所にアクリル板・パーテーション設置、各セッション間の換気・椅子の消毒等)をとりながらの面接会となりました。

1名の学生が学校の必須科目の実務訓練で県外から来ることができず、辞退となってしまいましたが、応募者46名中21名の学生が米山奨学生となりました。ロータリー米山記念奨学会は公益財団法人の為、選考は全34地区公平に全国統一の評価項目に従って行われなければならない、当2560地区ではグループディスカッションを地区の評価項目としていることもあり、今のところ面接会が必須となっています。

今回は面接官として現役の地区米山委員の他、高尾ガバナーエレクト、山宮地区幹事、大平副幹事、宮嶋副幹事、地区米山委員OBの総勢22名で行いました。面接では事前に応募者の申込書・論文を丹念に読み込んでいただき色々な質問をし、将来日本と母国の為になって活躍してくれる学生かを見極め、世話クラブになっていたいただいたクラブの皆様にも可愛がられるような人柄も大切に選考しました。

現在、日本人でも苦勞している学生は大勢いらっしゃると思います。こんな時だからこそ、今外国から日本に来て勉強をしている優秀な留学生の未来に米山奨学事業の使命を皆様のロータリーの精神で支援・応援していただければと思います。

今後のスケジュールになりますが、各クラブに奨学生の世話クラブとカウンセラーお引受けをお願いします。その際にはご承諾いただきたくお願い申し上げます。

これからも皆さまからの米山奨学事業へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。





衛星クラブの発足式を迎えて

高田さくらロータリー衛星クラブ
議長 西山 要耕

私達、高田さくらロータリー衛星クラブのメンバー14名は、昨年度の秋より新潟県で最初となる衛星クラブの設立を目標に、高田ロータリークラブ様のご指導・ご協力の下、準備活動を進めてまいりました。その結果、2020年1月8日付けにてRI理事会より、新潟県内で初めてとなる衛星クラブとしての認可をいただくことができました。

この事は県内ロータリー関係者の皆様及び高田ロータリークラブの皆様のお力添えのお陰であると、衛星クラブ所属メンバー一同感謝を致しております。

本来は昨年3月に、県内・地元のロータリー関係者の皆様及び地元の関係者をお招きして発足式を実施する予定でしたが、この度の「COVID-19」関係にて開催延期を余儀なくされてしまいました。しかしこの延期をチャンスと考えてメンバーが一致団結し、親会である高田ロータリークラブメンバーの皆様のご助言をいただきながら、発足式準備・記念事業(地域の環境整備活動)を実施することができました。この活動を胸にロータリアンとして成長していけるように、自己啓発や仲間との親睦を深め、より多くの奉仕活動等を実践していきたいと思っております。

私たちの発足式に対していただいたご厚情に感謝をするとともに、皆様の今後のご活躍・ご健勝を心よりお祈りするとともに、私たち高田さくらロータリー衛星クラブのメンバーに対し、今後ご指導とご交流を宜しくお願い致します。





クリスマス年末年始献血キャンペーン あなたの愛を！！

新潟東ロータリークラブ

青少年奉仕委員長 大宮 一真

令和2年12月20日(日)新潟市立万代長嶺小学校 駐車場にて、新潟4校(新潟明訓高等学校・東京学館新潟高等学校・日本文理高等学校・敬和学園高等学校)インターアクトクラブ主催の献血キャンペーンが開催されました。

今回で23年目となります。毎年、年末から1月・2月の冬の時期に輸血用血液が不足するため、献血キャンペーンを行い、献血を呼びかけている次第です。ロータリークラブはこの活動を毎年支援しております。今年度は、敬和学園高等学校とそのスポンサークラブである新潟東ロータリークラブの担当で行われました。しかし、コロナ禍のため、万代シティを中心に献血呼びかけのチラシの配布や特設ステージ時での催し物など感染拡大の観点から、例年通りの活動が出来ませんでした。中止の判断もありました。

しかし、例年以上にコロナ禍のため輸血用血液が足りなくなっているため、少しでも貢献できればと、各校で献血啓発活動のポスターの作成と呼びかけ、各ロータリーアンの皆さんには、献血の呼びかけいたしました。

当日は、年末の忙しいところ46名の方々にご協力いただきました。

最後に、赤十字血液センターの方々を始めロータリーアン各位、各高校の顧問の先生方並びに関係者の方々に心より感謝申し上げます。来年度は、通常通り開催されることをご祈念いたしまして報告と致します。



地区主要行事予定2月-3月

2021年1月28日現在

| 年 | 月 | 日 | 行 事 | 会 場 |
|-----------------------|----|-------|---|------------------------|
| | | | 平和と紛争予防／紛争解決月間 | |
| 2021年 (R3) 佐藤年度 | 2月 | 5 | (金) 第9回DL研修会 | オンライン会議 |
| | | 6 | (土) 第2回米山記念奨学委員長セミナー →DVD配布 | |
| | | 1~11 | (月~木) 国際協議会 | オンライン会議 |
| | | 13 | (土) 第3分区IM (野崎G補佐・村松) →6/13に延期 | 割烹 松の家 |
| | | 20 | (土) 第2回地区ロータリー財団セミナー 兼 補助金管理セミナー | ANAクラウンプラザホテル |
| | | 26 | (金) 第11回RLI推進委員会 | オンライン会議 |
| | | 27 | (土) 第5分区IM (鈴木G補佐・柏崎中央RC) 青少年交換学生スキー国際交流研修 →中止 | 柏崎市産業文化会館 妙高杉ノ原スキー場 |
| | | 27 | (土) 第10回DL研修会 | オンライン会議 |
| | | 28 | (日) 国際協議会報告会・地区諮問委員会・地区運営会議 | ホテルオークラ新潟 |
| | | | 水と衛生月間 | |
| 2021年 (R3) 佐藤年度 | 3月 | 3 | (水) 第7回日台ロータリー親善会議 →中止 | |
| | | 5 | (金) 第11回DL研修会 | オンライン会議 |
| | | 6 | (土) 米山記念奨学生終了式・歓送会 | ホテルイタリア軒 |
| | | 6 | (土) 会員増強セミナー (戦略広報含) →開催方法変更 | オンライン会議 |
| | | 13 | (土) 高尾年度 クラブ会長エレクト研修セミナー (PETS) | ANAクラウンプラザホテル |
| | | 13~14 | (土~日) ローターアクト全国研修会 | オンライン会議 |
| | | 20 | (土) 第4分区IM (丸山G補佐・吉田) →6/19に延期 | 燕市吉田産業会館 |
| | | 25 | (木) 糸魚川RC創立60周年記念式典 | ホテル國富アネックス |
| | | 27 | (土) 第12回DL研修会 | オンライン会議 |
| | | 27 | (土) 栃尾RC創立50周年記念 →延期 | 栃尾産業交流センターおりなす |
| | | 25~28 | (木~日) インターアクト海外研修 (台湾研修3泊4日) →中止 青少年交換学生 2021関西研修旅行 →中止 インターアクト国際交流事業 →中止 | 関西 台北市 |

新入会員紹介 (敬称略)

| RC | 氏名 | 入会日 | 会社名 | 役職 | 職業分類 |
|------|-------|------------|----------|-------|---------------|
| 長岡西 | 三条 正道 | 2021.01.01 | 宗教法人 唯敬寺 | 副住職 | 仏教 (浄土真宗本願寺派) |
| 加茂 | 山川 雅己 | 2021.01.07 | 加茂市教育委員会 | 教育長 | 教育 |
| 村上 | 伴田 宏 | 2021.01.14 | (株)又上 | 代表取締役 | 水産物加工 |
| 新井妙高 | 小林 隆浩 | 2021.01.20 | (株)コバネン | 代表取締役 | 石油販売 |

訃報 (敬称略)

無し

第2560地区 2020-21年度12月末 会員数およびMy Rotaryアカウント登録率

| R C | 例会数 | My Rotary アカウント 登録率 | 会員数 | | | |
|-------------|-----|---------------------------|---------------|-------------|------|----|
| | | | 2020年 7月1日 | 12月末 会員数 | うち女性 | 増減 |
| 第1分区(9クラブ) | ／ | - | 387 | 387 | 37 | 0 |
| 新発田 | 2 | 27.8% | 95 | 97 | 0 | 2 |
| 村上 | 4 | 17.1% | 40 | 41 | 10 | 1 |
| 水原 | 3 | 22.6% | 30 | 31 | 1 | 1 |
| 中条 | 4 | 90.5% | 43 | 42 | 3 | -1 |
| 新発田城南 | 4 | 16.7% | 44 | 42 | 4 | -2 |
| 豊栄 | 3 | 13.6% | 23 | 22 | 3 | -1 |
| 新発田中央 | 4 | 4.3% | 45 | 46 | 4 | 1 |
| 中条胎内 | 4 | 56.8% | 36 | 36 | 6 | 0 |
| 村上岩船 | 3 | 23.3% | 31 | 30 | 6 | -1 |
| 第2分区(9クラブ) | ／ | - | 435 | 449 | 28 | 14 |
| 新潟 | 4 | 20.9% | 88 | 90 | 2 | 2 |
| 新潟東 | 3 | 13.8% | 63 | 65 | 9 | 2 |
| 新潟南 | 3 | 33.0% | 98 | 106 | 3 | 8 |
| 佐渡 | 3 | 100.0% | 6 | 6 | 0 | 0 |
| 新潟西 | 4 | 52.6% | 38 | 38 | 2 | 0 |
| 佐渡南 | 2 | 12.2% | 40 | 41 | 5 | 1 |
| 新潟北 | 2 | 30.0% | 39 | 40 | 0 | 1 |
| 新潟中央 | 4 | 40.9% | 20 | 22 | 0 | 2 |
| 新潟万代 | 3 | 53.7% | 43 | 41 | 7 | -2 |
| 第3分区(6クラブ) | ／ | - | 103 | 99 | 4 | -4 |
| 新津 | 4 | 11.8% | 17 | 17 | 0 | 0 |
| 村松 | 4 | 66.7% | 12 | 12 | 0 | 0 |
| 五泉 | 2 | 0.0% | 12 | 12 | 1 | 0 |
| 白根 | 4 | 30.0% | 30 | 28 | 1 | -2 |
| 新津中央 | 4 | 37.5% | 26 | 24 | 2 | -2 |
| 阿賀野川ライン | 1 | 0.0% | 6 | 6 | 0 | 0 |
| 第4分区(11クラブ) | ／ | - | 372 | 374 | 29 | 2 |
| 三条 | 3 | 10.0% | 60 | 60 | 0 | 0 |
| 燕 | 3 | 5.6% | 36 | 36 | 3 | 0 |
| 加茂 | 4 | 9.4% | 30 | 32 | 5 | 2 |
| 三条南 | 2 | 13.6% | 45 | 44 | 2 | -1 |
| 分水 | 4 | 80.0% | 30 | 30 | 4 | 0 |
| 見附 | 4 | 9.1% | 22 | 22 | 1 | 0 |
| 吉田 | 3 | 6.9% | 26 | 29 | 4 | 3 |
| 三条北 | 4 | 0.0% | 60 | 57 | 3 | -3 |
| 巻 | 3 | 0.0% | 23 | 24 | 2 | 1 |
| 田上あじさい | 4 | 14.3% | 7 | 7 | 1 | 0 |
| 三条東 | 2 | 6.3% | 33 | 33 | 4 | 0 |

| R C | 例会数 | My Rotary アカウント 登録率 | 会員数 | | | |
|------------|-----|---------------------------|---------------|-------------|------|----|
| | | | 2020年 7月1日 | 12月末 会員数 | うち女性 | 増減 |
| 第5分区(7クラブ) | ／ | - | 306 | 304 | 27 | -2 |
| 長岡 | 3 | 87.8% | 49 | 48 | 4 | -1 |
| 柏崎 | 3 | 2.4% | 42 | 42 | 0 | 0 |
| 長岡東 | 3 | 25.9% | 57 | 58 | 3 | 1 |
| 柏崎東 | 2 | 18.2% | 46 | 44 | 3 | -2 |
| 栃尾 | 4 | 12.0% | 24 | 25 | 0 | 1 |
| 長岡西 | 3 | 20.4% | 52 | 49 | 5 | -3 |
| 柏崎中央 | 1 | 23.1% | 36 | 38 | 12 | 2 |
| 第6分区(6クラブ) | ／ | - | 130 | 135 | 11 | 5 |
| 十日町 | 3 | 28.1% | 29 | 32 | 3 | 3 |
| 小千谷 | 3 | 10.0% | 27 | 30 | 3 | 3 |
| 雪国魚沼 | 4 | 16.7% | 24 | 24 | 3 | 0 |
| 十日町北 | 3 | 0.0% | 21 | 20 | 1 | -1 |
| 津南 | 3 | 17.4% | 23 | 23 | 1 | 0 |
| 越後魚沼 | 4 | 16.7% | 6 | 6 | 0 | 0 |
| 第7分区(8クラブ) | ／ | - | 338 | 334 | 24 | -4 |
| 高田 | 3 | 31.2% | 76 | 75 | 5 | -1 |
| 直江津 | 4 | 36.6% | 71 | 71 | 6 | 0 |
| 新井妙高 | 4 | 12.5% | 32 | 32 | 1 | 0 |
| 糸魚川 | 4 | 83.3% | 41 | 42 | 3 | 1 |
| 高田東 | 3 | 69.4% | 36 | 36 | 2 | 0 |
| 糸魚川中央 | 4 | 50.0% | 33 | 30 | 0 | -3 |
| 頸北 | 4 | 18.2% | 11 | 11 | 1 | 0 |
| 越後春日山 | 3 | 100.0% | 38 | 37 | 6 | -1 |

| | |
|-------------------|---------|
| クラブ数 | 56 クラブ |
| 6月30日 会員数 | 2,068 人 |
| 12月末 会員数 | 2,082 人 |
| 女性会員数 | 160 人 |
| 純増減会員数 | 14 人 |
| My Rotaryアカウント登録率 | 29.2 % |



ロータリー NEWS

2021年2月号
発行：Region 1 & 2 & 3
ロータリーコーディネーター
ロータリー公共イメージコーディネーター

新型コロナウイルス感染拡大が第3波！ 緊急事態宣言

新型コロナウイルス感染の広がりが第3波と言われる状況下で2021年1月7日に「緊急事態宣言」が行われました。東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県の一都三県に出され、更に関西圏や中部地域を始め各地にも拡大されるでしょう。我々は、経済活動を行いながらの「不要不急の外出の自粛を徹底」するしかなく、新型コロナウイルスのような次から次へと変異するウィルスを「地球上から抹消」する事は当然困難でしょうから、ウィルスと闘いながら日常生活スタイルを従来とは異なる新スタイルに変えていかざるを得ません。

手指の消毒とマスクの着用、3密を避ける、テレワークの推進、不要不急の外出自粛、を始め新型コロナウイルスの抑え込みの方法を考え実行してウィルスの広がりを抑えましょう。

数年の間続くとされるコロナ禍の中で、個々のロータリアンはまずは自分自身の仕事・社員従業員・家族を守ることに専念した上で、ロータリー活動を考えましょう。

ロータリークラブにおける楽しみが例会で会員同士の親睦、さらにクラブの外では他クラブの方々との交流が楽しみでした。今また例会を自粛する中で、Zoomなどのオンラインツールで会合を持っている方々が沢山居られます。会員の繋がりを大切に交流しましょう。

現在コロナ禍で医療崩壊が叫ばれ、その中で「献血」による血液の確保が大変厳しい状況に陥っているそうです。ロータリーの奉仕活動の一つとして献血を呼び掛け、更に地域で今必要とされる奉仕活動に目を配り種々なロータリー活動を実践しましょう。

と同時にこれからのロータリークラブの在り方とロータリーについて考える時です。

考えましょう！

第2地域 ロータリーコーディネーター補佐 松坂 順一 (東京葛飾東RC)

皆さん、こんにちは。ARPIC加藤陽一（2760地区 瀬戸RC）です。

今回は私たち2760地区で開催しています、WFF（ワールドフード+ふれ愛フェスタ）についてお話したいと思います。と申しますのは、WFFは公共イメージ向上の手段として最もふさわしい手段であると自負しているからです。

WFFは2013年以降名古屋の中心地、栄地区で毎年開催し、今までに6回開催しています。（昨年、一昨年は台風とコロナの影響で開催できませんでした）主催は地区全体で各地区委員長が中心となり（委員長はパストガバナー）企画しています。40社以上のフードカーが集まり、世界中の食べ物を出店しています。そして各地方から集まった楽隊や祭り集団が一日中音楽を奏でています。2日間の開催中ロータリアンだけでなく、一般のお客様を含め6~7万人の人々が集まり、一日中楽しんでます。インターアクター、ローターアクター、ライラリアン、青少年が会場内の清掃、ポリオの寄附集め活動に活躍したりしてロータリー全体の活動を一般の人々にPRしています。また、新聞社、TV局の取材を多数受けており、ロータリーの公共イメージ向上の手段としては最適のものと思います。

収入としては会場内で利用できるチケットの販売（1枚2,000円。その内400円が寄附金）、一般企業からの広告などを中心に3,000万円ほどになり、結果としてポリオ基金に200万、国際奉仕（移動式教育ユニットの寄贈）は300万円ほど出すことができました。この様にWFFを通じ、ロータリー活動のPRの場としては最適なものと思いますので、他の地区でもぜひ同様な企画を通じてロータリーのPRをしてはいかがでしょうか？

※移動式教育ユニットは僻地での教育活動とポリオワクチン投与活動に利用するものです。

第2地域 ロータリー公共イメージコーディネーター補佐 加藤 陽一 (瀬戸RC)



1. 2021年の年賀状は学友によるデザイン

当会では、評議員、理事、地区米山記念奨学委員長、奨学生、日本在住の学友、他団体などへ毎年約 4,700 枚の年賀状を送っています。今年の年賀状は、画家として活躍する米山学友、張媛媛さん（2018-19/東京江北RC）によるデザインです。描かれた「牛頭アマビエ来迎図」は、2021年2月12日～23日まで、上野の森美術館で開催される張媛媛展でも展示される予定です。



張媛媛さんより

丑年ですので、牛の頭を持つアマビエ様に、疫病から皆さまが守られるようお願いを込めました。鯉は、中国のお正月にしばしば描かれる縁起物です。2月の個展で原画も見ていただけたら嬉しいです。2021年が皆さまにとって良い一年となりますように。



2. 緊急事態宣言の発出を受けて

新型コロナウイルスの感染拡大が止まらず、政府は1月7日に埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県を対象に緊急事態宣言を発出しました。13日にはさらに栃木県、岐阜県、愛知県、京都府、大阪府、兵庫県、福岡県にも追加発出し、現在のところ、11都府県が同宣言下にあります。

今後、対象地域を中心に、昨春同様に例会を休会するクラブが増えると予想されます。本来、米山奨学生には毎月、世話クラブの例会出席時に奨学金を支給していただくことになっていま

すが、休会等で直接渡すことができない場合は、銀行振込などで柔軟に対応いただけますようお願いいたします。各世話クラブには、1月8日にメールにてお知らせしていますので、ご確認ください。

また、当会事務局もテレワーク推進の要請に従って、当面の間、出勤する人数を最小限とし、原則、在宅勤務体制で業務を行います。ご不便をおかけしますが、何とぞご理解のほどお願いいたします。

3. 内閣府による2回目の立入検査が無事終了

12月22日、内閣府による立入検査が当会事務局にて実施されました。これは、各公益法人に対して定期的に行われるもので、当会では2016年1月に続いて2回目となります。当日は、内閣府公益認定等委員会事務局の調査官お二人を迎え、業務執行理事を務める水野功副理事長と柚木裕子事務局長、法人および財務・経理の各担当職員が立ち会いました。

最初に、水野副理事長から『米山記念奨学事業・豆辞典』をもとに事業の沿革や特徴について説明し、前回の立入検査での指摘を受けて整

備した地区・クラブとの「業務委託」の枠組みについて報告しました。

事業の詳細についての質疑応答に続いて、理事会・評議員会の議事録類・経理帳票等の点検、事務局内の現場確認など、一連の検査はスムーズに進み、予定より早く無事終了しました。調査官からの講評として、「特に問題はなく、きちんと運営されている」との評価をいただきました。その上で、今後整備・検討すべきことについて2点ほど示唆されたことがありますので、今後の常務理事会で検討してまいります。

4. オンライン交流会で海外学友会からエール

昨年11月28日、第2750地区（東京都）では地区米山奨学委員会主催による「米山奨学生オンライン交流会」を開催しました。

同地区は昨年から米山関連行事のほとんどが中止となっています。昨年9月によろやく、奨学生とカウンセラー、地区米山委員の初顔合わせができたものの、感染予防の観点からしっかりとした交流には至りませんでした。そのため、同地区米山委員会で協議を重ね、例年になく初めての取り組みとして、オンラインでの交流会開催を決定しました。

当日は、ミャンマー米山学友会のケイカイン

会長に卓話を依頼。同学友会の他のメンバーも参加し、コロナ禍において奨学生としてどのように過ごすべきか、奨学生時代の経験や現在の学友会の活動をふまえて、現役奨学生たちに熱いエールが送られました。同交流会には地区内の奨学生、ロータリ

アリアンはもちろん、地区外からも多くのロータリアンが参加し、オンラインならではの強みを生かした交流会となりました。

（情報提供：第2750地区米山記念奨学委員会 米山学友委員長 各務 智仁さん）



5. 韓国米山学友会オンライン総会

延期になっていた韓国米山学友会の定期総会が昨年12月13日、同学友会史上初のオンライン形式で執り行われました。開会に先立ち、全炳台会長（1980-83, 91/仙台北RC）より、コロナ禍にもかかわらず、日本人奨学生5人を採用できたことについて感謝が述べられました。そして「この事業は日韓の持続的な友好関係構築に多大な助けになると信じている」とし、さらに採用者を増やすための協力が呼びかけられ

ました。続いて、当会の齋藤直美理事長、台湾米山学友会の郭錦堂理事長、関西米山学友会の関スラ会長から寄せられたメッセージ動画が披露されました。このほか、寄付者へ感謝状授与、2020年度の財政報告、奨学基金の報告、学友会活動報告、次年度活動計画、今年度の日本人奨学生へ奨学金授与式が行われ、オンライン総会は今回が最初で最後となることを皆で願いつつ、閉会となりました。

6. 寄付金速報 — 前年度とほぼ同額で推移 —

12月までの寄付金は前年同期と比べて0.5%減（普通寄付金：1.8%減、特別寄付金：0.05%増）、約400万円の減少となりました。都市圏を中心に緊急事態宣言が再び発出され、コロナとの付き合いも2年目に入ろうとしています。いつ日常を取り戻せるのか先行き不透明ななか、皆さまからの貴重なご寄付に厚く御礼申し上げます。

なお、「2020年度下期普通寄付金のお願い」を当会から各クラブへお送りしています（メー

ルアドレス登録のないクラブはガバナー事務所経由）。コロナ禍でのお願いとなり大変恐縮ではございますが、今後とも何卒ご支援賜りますよう、よろしくお願いいたします。

昨年1年間（1～12月）に特別寄付をしたすべての方、もしくは普通寄付金の領収証を申請したクラブには、1月末日までに（確定申告に間に合うように）、認定証の写しが付いた申告用領収証をロータリークラブ宛に送付します。

